

令和6年9月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和6年9月分について、輸出は「原動機」、「非金属鉱物製品」などが増加したものの、「半導体等電子部品」、「自動車の部分品」、「電気計測機器」などが減少したことから対前年同月比0.7%の減少となった。また、輸入は「電気計測機器」、「医薬品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「通信機」、「原動機」などが増加したことから、同7.8%の増加となった。  
その結果、差引額は15億円の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	1,077億円	▲0.7%	1,092億円	+7.8%	▲15億円	—
	8ヵ月ぶりの減少		16ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	( 1 )	原動機	71億円	+32. 0%	輸 入	増加品目	( 1 )	半導体等電子部品	154億円	+14. 8%
		( 2 )	非金属鉱物製品	27億円	+37. 4%			( 2 )	通信機	35億円	+117. 8%
		( 3 )	自動車用等の電気機器	13億円	+41. 2%			( 3 )	原動機	232億円	+ 8. 4%
	減少品目	( 1 )	半導体等電子部品	106億円	▲28. 3%		減少品目	( 1 )	電気計測機器	30億円	▲38. 1%
		( 2 )	自動車の部分品	25億円	▲40. 1%			( 2 )	医薬品	131億円	▲12. 1%
		( 3 )	電気計測機器	75億円	▲14. 5%			( 3 )	音響・映像機器〔含部品〕	26億円	▲22. 3%
	主要地域増減		アジア、アメリカが減少、EUは増加				主要地域増減		アジア、アメリカが増加、EUは減少		

(参考) ドルレートは、144.27円（前年同月比1.5%、2.17円の円高）であった。  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。  
注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。